



豊春中だより

学校教育目標

かがやく未来を創る
～夢・感動・絆～

〒344-0048 春日部市南中曽根107番地2 TEL048(752)2717 FAX048(763)9664

先輩の背中が後輩を育てる「合唱の豊春」

校長 永野 修

ようやく紅葉した木々の落ち葉が冷たい風に舞う季節を迎えています。先日は、「合唱の豊春」の伝統行事であり、私たちの誇りでもある合唱祭が、多くの保護者の皆様にもご来場いただき正和工業にじいろホール(春日部市民文化会館)で盛大に開催することができました。ご多用の中ご来場くださいました保護者の皆様、行き帰りの見守りや受付等でお力添えいただきましたPTA役員の皆様に心より感謝申し上げます。

合唱祭が終わり、改めて感じることは「先輩の背中が後輩を育てる」という確かな学校文化が豊春中には定着しているということです。事前の練習から、生徒主体の活動の中で自主性が育ち、合唱交流会をとおして、上級生の質の高い合唱に触れ、学び、憧れを持つという長年にわたって培った「合唱の豊春」の黄金サイクルが伝統として確立しているのです。今年度も本番では、各学級・学年ともに持ち味を生かしながら真剣でハイレベルの合唱を披露してくれました。今年度、特に素晴らしかったのは学年合唱です。1学年の「大切なもの」、2年生の「あなたへ～旅立ちのメッセージ～」、3学年の「春に」「群青」と各学年ともに素晴らしい感動的な合唱でした。特に、3年生の学年合唱は圧巻でした。最後の合唱祭にかける一人一人の想いのこもった「魂の合唱」でした。感動して自然に涙が流れたのは私だけではなかったと思います。

合唱にもまして感心したことは、客席での生徒のメリハリのある態度でした。多少の心配はありましたが、アトラクションの有志合唱の場面では中学生らしく盛り上がり、本番の合唱を聴く場面では静かに聴くという動と静の切り替えができていて、生徒の成長を強く感じる場面でした。上級生が昔を懐かしむように口ずさみながら温かな眼差しで下級生の合唱を聴いている姿も印象的でした。また、合唱祭実行委員による各楽曲の紹介や進行も例年以上に素晴らしかったと思います。日々の当たり前の日常の尊さや身近な人への感謝の気持ちを持つことの大切さなど、生徒は、楽曲を通して多くの事を学んでくれていることを感じました。

最後に、合唱祭成功の裏には、夏休み前から準備をしてくれた生徒や先生方、前日、当日と準備や運営に携わってくれた生徒、先生方、保護者の皆様の支えがあったことを忘れてはいけません。行事を成功させるのは学校のチームワークがものをいうのです。これもまた豊春中が自慢できる大切な学校文化の一つなのです。